

	提 案 名	提 案 団 体 名	
		代表者氏名	所 属
3	人間力向上のためのキャリア教育の情報化	帝京大学LTAチーム	
		中村 英和	帝京大学 理工学部
		指導教員 氏 名	渡辺 博芳

1. 提案の要旨

近年，ニート等に見られるように，職業意識の低下が問題になっており，文部科学省では，小中学校に職業体験を導入する等，積極的にキャリア教育を進めている。しかし，中学生の職業意識を調査すると，十分な効果が得られているとは言い難い。

本提案は「人間力の向上」を図るために，中学校等で実施されているキャリア教育の情報化を提案するものである。提案する「キャリア教育の情報化」のポイントは，(1)職業についての調査，体験・取材，まとめの情報発信を IT 機器の活用により繰り返して行うこと，(2)教材レポジトリを設置することで市内の中学校間で共有することである。これによって，職業に関する知識の獲得，職業意識の向上に加えて，コミュニケーション力や情報化時代を生き抜くためのメディアリテラシーや情報リテラシーを習得することができる。

これを実現するために「教材コンテンツ共有事業」，「情報通信環境整備事業」，「教育 IT 活用支援事業」の3つの事業を提案する。「教材コンテンツ共有事業」とは各中学校で作成した教材コンテンツを共有することで幅広いコンテンツを閲覧できるようにするものである。「情報通信環境整備事業」とはネットワーク環境や情報機器を整備するものである。「IT を活用した教育支援事業」とは支援のための人材を確保し，中学校等に派遣するものである。

これらの提案によって，未来の宇都宮市を担う人材の人間力の向上を図る。

2. 提案の目標

現在，全国的にキャリア教育が推進されており，宇都宮市においてもキャリア教育の取り組みが行われている。本提案ではそのキャリア教育のさらなる改善を図り，学生のうちから，職業意識を高めると同時に，人間力の向上を図ることを目標とする。ここで言う人間力とは，主体的に考える力，コミュニケーション力，積極的に行動する力，情報化時代を生き抜くためのメディアリテラシーや情報リテラシーの力である。これらの力を高めるために，キャリア教育を情報化することが有効であると考えられる。本提案ではキャリア教育の情報化の具体的な方法を提案する。